

施策番号	施 策 名	予算額（百万円）	
542	快適な都市環境の整備	8,337	
<b>【2010年度の目標】</b> だれもが快適で安心して暮らすことができるよう、災害に強く、快適性、利便性を持ち、自然環境と調和した美しく魅力あるまちづくりが進められ、豊かな生活環境が創造されています。			
項 目	基準年度の状況	1999年度実績	2001年度の目標 (2010年度の目標)
都市計画区域内人口1人 当たり都市公園面積	6.68㎡	7.19㎡	おおむね 8㎡ (おおむね14.0㎡)
幅の広い歩道の整備	280km	311km (見込み)	350km (490km)
エレベータの設置されてい る駅	4駅	5駅	5～6駅 (8)
民間の商業施設などにおけ るスロープ、段差の解消、 身体障害者用トイレの整備 状況	13.7%	14.9%	25% (40～50%)

#### これまでの取組

災害に強く、快適で利便性の高いまちづくりのため、街路、公園整備の推進や土地区画整理事業に対する支援を行いました。公共施設及び交通施設のバリアフリー化を図るため、障害者対応のエレベーターの設置等に対して支援するとともに、平成12年度から施行した「三重県バリアフリーのまちづくり推進条例施行規則」に基づく公共的施設の整備基準について、事業者等の指導を行いました。

#### 平成13年度の取組

平成13年度においては、駅周辺における施設について必要な施設や改良すべき点について調査し、駅と周辺の観光地や公共施設などを連絡するバリアフリー歩道のネットワークを推進します。また、公共的施設のバリアフリー状況を把握し、施設の改善計画につなげていくとともに、高齢者や障害者等へ情報提供することにより、社会への自由な参加を促進します。

#### 主な事業

- 1 土地区画整理事業 (847,000(109,058)千円)  
 【(101)土地区画整理事業】〔県土整備部〕  
 無秩序な市街化を防止し、良好な居住環境を有する市街地の計画的な整備を図るために土地区画整理事業を促進します。
- 2 市街地再開発事業 (96,287(96,287)千円)  
 【(102)市街地の再開発事業】〔県土整備部〕  
 市街地における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新及び既成市街地の整備改善を図るため、市街地再開発事業等を促進します。
- 3 街路事業 (4,974,000(666,502)千円)  
 【(201)街路事業】〔県土整備部〕  
 安全で快適な都市環境の形成を図るために、道路整備10箇年戦略に基づき街路の整備を進めます。

- 4 (新) 交通結節点周辺バリアフリー改善事業 (300,000 (61,667) 千円)  
【(201)街路事業】〔県土整備部〕  
駅周辺における施設(駅前広場、バス停車帯、駐車施設、主要道路等)についてバリアフリーの観点から必要な施設や改良すべき点を調査し、幅広歩道の整備、段差解消、視覚障害者誘導用ブロックの設置等、バリアフリー化を計画的に進めていきます。
- 5 都市公園整備事業 (1,790,491 (519,713) 千円)  
【(202)都市公園整備事業】〔県土整備部〕  
県民のスポーツや休息の場となる豊かな余暇活動の空間を創出するために、5か所の県営公園について整備を進めます。
- 6 ふるさとの川快適空間づくり事業 (170,000 (16,000) 千円)  
【(203)河川の保全再生事業】〔県土整備部〕  
市町村の行う地域づくりと一体となって、水辺にアプローチしやすい親水護岸や高水敷の整備を行い、ふるさとの河川を憩いの場、ふれあいの場として創出していきます。
- 7 交通施設バリアフリー化事業 (103,187 (103,187) 千円)  
【(301)バリアフリーのまちづくり事業】〔健康福祉部〕  
鉄道駅舎のバリアフリー化事業(エレベーター設置等)に対し補助を行います。
- 8 福祉のまちづくり事業 (21,038 (10,520) 千円)  
【(301)バリアフリーのまちづくり事業】〔健康福祉部〕  
公共施設のバリアフリー化、普及啓発等を実施する市町村に対し支援し、高齢者や障害者を含む全ての人にとって住みよいまちづくりを推進します。
- 9 バリアフリーのまちづくり整備推進事業 (2,600 (2,600) 千円)  
【(301)バリアフリーのまちづくり事業】〔健康福祉部〕  
「三重県バリアフリーのまちづくり推進条例」に基づく整備基準の遵守の徹底を図るため、事業者等への技術指導等を行います。